

★スマイル☺トマトだより★

令和2年 9月 2日

日高農業改良普及センター日高西部支所

裂果

(発生のしくみ)

- ①果実に直射日光が当たり果実が硬化する。
- ②降雨やかん水により急激に根から水分を吸収。
- ③果実への水分・養分の転流・分配が促進され果実肥大が進む。
- ④果実内部からの膨圧に果皮が耐えきれなくなり裂ける。

(対策)

- ①果実に直射日光が当たらない程度に摘葉する。
- ②気温が低下してくる8月下旬以降はかん水を控える。
(晴天日で1株当たり0.5リットル位)。
- ③ハウス内の最低気温が12度を下回る頃から夜間の保温に努める。



放射状裂果

日光が強い8月頃に多い



同心円状裂果

果実に結露がつき始める
9月中旬頃に多い

農作業服のお洗濯

毎日のお洗濯お疲れ様です。農作業の服は毎日汚れますよね。汚れは主に「泥汚れ」「草汚れ」「油汚れ」があります。



<泥汚れ>

洗剤の洗浄力はあまり関係ありません。繊維にからまった泥を物理的にかき出すことが大切です。洗濯ブラシと固形石けんを使用しましょう。

<草汚れ>

残念ながらトマトの草汚れはなかなか落ちませんが、その他の草ならクレンジングオイルをもみ込み、お湯でゆすいでから、酸素系漂白剤を使用しましょう。

<油汚れ>

汚れをお湯で溶かすことが重要。お湯(60℃)に洗剤を溶かし、2時間ほどつけます。「セスキ炭酸ソーダ」も効果的です。

洗剤はたくさん入ると良いというわけではありません。洗剤の量が多いと泡立ちすぎて汚れが繊維からはがれにくくなります。洗剤は使用量を守るのが正解です。全自動洗濯機は水の量を自動で決めてくれますが、汚れを落とすには満水位まで注水し、洗剤をしっかりと溶かすことが重要です。

気になるニオイはつけ置き洗いで

洗濯機に入れる前に40℃のお湯に洗剤を溶かし30分ほどつけると良いです。ただし泥がついたままつけ置きすると、反対に取れにくくなるので泥を落としてからつけ置きして下さい。

担当：橋尾